

放射能対策と検査結果について（2012年）

～すべての放射能検査が終了しました～

放射能検査の結果、放射性物質は不検出。安心してお召し上がり頂けるお米をお届けします。

いつも黒瀬農舎をご利用頂きありがとうございます。

今年も新米を収穫し、皆さまにお届けできる時期となりましたが、福島第一原発の事故に伴い、昨年に引き続き、外部機関に委託し放射能検査を行いました。

その結果、全7検体すべて放射性物質は不検出でした。
今年も安心してお召し上がりいただける新米をお届けできます。

皆様のご支援に深く感謝致します。

なお、黒瀬農舎でのこれまでの取り組みや、検査状況の詳細は以下の通りです。

■昨年の状況（2011年産米）

昨年は、事故直後で状況が不確定であったことから、収穫前の稲体（稲穂、茎や葉など）、収穫後の玄米（全8検体）、米ぬかの自主検査を行い、すべて不検出でした。（検出限界1Bq/kg）

また、秋田県（全県69力所）や地元J A大潟村（村内22力所）の検査でもすべて不検出でした。

■今年度の取り組み（有機肥料の放射能検査）

肥料などでの放射能汚染を防ぐため、今年3月に、今年度使用する予定の有機肥料の放射性物質の検査を行いました。その結果、購入予定の関東産米糠が原料の肥料から微量ですが放射性セシウムが検出されました。

そのため、放射能が検出された資材については、汚染されていない代替資材に変更しました。

■新米の検査結果（2012年産米）

あきたこまち（3検体）、もち米（杵搗き切り餅原料）、自然栽培ササニシキ、古代米、米ぬかの計7検体で検査を行いすべて不検出でした。（検出限界1Bq/kg、検査報告書は裏面をご覧ください。）

また、秋田県による大潟村を含む全県69力所で収穫された玄米の検査でもすべて不検出でした。

なお、検査結果（このお知らせ）は、お歳暮などの贈答用のお米・お餅にも同封して贈り先様へお届け致します。

■今後の取り組み～来期の有機肥料の検査～

今後使用する有機肥料などの資材は、今年と同様に、原材料の調達先の確認や放射能検査などを実施することで、汚染された資材の圃場への持ち込みを防ぎます。

■情報の公開

黒瀬農舎では、これまでも栽培方法などをできる限り公開し、お客様自身で情報を判断し、納得した上で購入頂けるように取り組んできました。

放射能問題でも同様に、できる限りの情報収集と開示を行います。今後の追加情報については、ホームページや、お米に同封する通信などでお知らせ致します。



これからも、黒瀬農舎へのご支援をよろしくお願い致します。

ライスロッジ大潟 提携米・黒瀬農舎 黒瀬 正

〒010-0445 秋田県南秋田郡大潟村西1丁目4-7

TEL:0185-45-3088 FAX:0185-45-2887 mail:akita@kurose.com

<http://www.kurose.com/>

提携米 黒瀬農舎

検索

裏面にすべての検査報告書（表面掲載分以外）を載せています。

同位体研究所		放射能(核種)検査報告書		59891
依頼者名: ライスロッジ大潟・黒瀬農舎 殿		結果報告日: 2012年9月25日		測定日: 2012年9月25日
		報告書番号: RN12QC0029R		
試料名: あきたこまち 玄米 圃場名D-1		株式会社 同位体研究所		
検体特記事項: 試料名は依頼者記載		代表取締役 橋本 隆		
検体量: 1054g		福島県南秋田郡大潟村西1丁目4-7		
		TEL:0185-45-3088 FAX:0185-45-2887		
検査及び判定法: 厚生労働省「緊急時における食品の放射能測定マニュアル」に準ずるGe-γ線スペクトロメーターによる核種測定。(定量下限 1 Bq/kg にての核種測定)				
分析結果: 新米検査結果				
核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Iodine-131	米(玄米)	ND	Bq/kg	0.8 Bq/kg
Cesium-134		ND	Bq/kg	1.0 Bq/kg
Cesium-137	国内は、合算規制値	ND	Bq/kg	1.0 Bq/kg
放射性セシウム計	米(玄米)	ND	Bq/kg	
測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし(Ng Detected)を意味する。 定量下限値: 測定値にバックグラウンド等を除いた測定時定量下限値 (検体量及び検体中の核種状態により、定量下限値が実測定で異なる場合があります)				
放射能検査に関する注記: 本測定は、「緊急時モニタリング計画」における食品の放射能測定・分析に基づき、ゲルマニウム半導体検出器により、放射性ヨウ素-131、放射性セシウム(Cs-134, Cs-137)の放射線強度を測定する。 本測定時は、定量下限値の2/3を検出下限とし、定量下限値未満、検出下限値以上の検出がある場合においては、測定時間を延長の上、補正検査を行う。 測定装置: CAA0800RA K2020 測定容器: 2Lポリマリネ瓶を使用する。ただし、検体量が不足する場合は、18型容器にて実施。				

放射能(核種)検査報告書

(他の報告書は裏面に掲載)

放射能(核種)検査報告書

同位体研究所
ISOTOPE RESEARCH INSTITUTE

放射能(核種)検査報告書

59891

依頼者名: ライスロッド大湯・黒瀬農舎 殿 結果報告日: 2012年10月10日
測定日: 2012年10月10日
報告書番号: RIN12JK03ENR2

試料名: あきたこまち 玄米 圃場名H8

株式会社 同位体研究所
代表取締役 堀 幸
横浜市鶴見区末広町1-1-40
横浜市産学共同研究センター内
TEL:045-718-5457 FAX:045-602-4555

検体特記事項: 試料名は依頼者記載
検体量: 108Gg

検査及び判定法: 厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ線スペクトロメーターによる核種測定。(定量下限 1 Bq/kg にての核種測定)

分析結果: 新規検査定量!

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Iodine-131	米(玄米)	ND	Bq/kg	0.7 Bq/kg
Cesium-134		ND	Bq/kg	0.5 Bq/kg
Cesium-137	国内は、合算規制値	ND	Bq/kg	0.5 Bq/kg
放射性セシウム計	米(玄米)	ND	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし(Not Detected)を意味する。
定量下限値: 測定毎にバックグラウンド等を含まれた測定時定量下限値
(検体量及び検体中の核種状態により、定量下限値が実測定で高くなる場合がある)

同位体研究所
ISOTOPE RESEARCH INSTITUTE

放射能(核種)検査報告書

59891

依頼者名: ライスロッド大湯・黒瀬農舎 殿 結果報告日: 2012年10月10日
測定日: 2012年10月10日
報告書番号: RIN12JK03TNR2

試料名: あきたこまち 玄米 圃場名F22

株式会社 同位体研究所
代表取締役 堀 幸
横浜市鶴見区末広町1-1-40
横浜市産学共同研究センター内
TEL:045-718-5457 FAX:045-602-4555

検体特記事項: 試料名は依頼者記載
検体量: 109Gg

検査及び判定法: 厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ線スペクトロメーターによる核種測定。(定量下限 1 Bq/kg にての核種測定)

分析結果: 新規検査定量!

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Iodine-131	米(玄米)	ND	Bq/kg	0.9 Bq/kg
Cesium-134		ND	Bq/kg	0.7 Bq/kg
Cesium-137	国内は、合算規制値	ND	Bq/kg	1.0 Bq/kg
放射性セシウム計	米(玄米)	ND	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし(Not Detected)を意味する。
定量下限値: 測定毎にバックグラウンド等を含まれた測定時定量下限値
(検体量及び検体中の核種状態により、定量下限値が実測定で高くなる場合がある)

同位体研究所
ISOTOPE RESEARCH INSTITUTE

放射能(核種)検査報告書

59891

依頼者名: ライスロッド大湯・黒瀬農舎 殿 結果報告日: 2012年10月10日
測定日: 2012年10月10日
報告書番号: RIN12JK03NR2

試料名: ササニシキ 玄米

株式会社 同位体研究所
代表取締役 堀 幸
横浜市鶴見区末広町1-1-40
横浜市産学共同研究センター内
TEL:045-718-5457 FAX:045-602-4555

検体特記事項: 試料名は依頼者記載
検体量: 106Gg

検査及び判定法: 厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ線スペクトロメーターによる核種測定。(定量下限 1 Bq/kg にての核種測定)

分析結果: 新規検査定量!

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Iodine-131	米(玄米)	ND	Bq/kg	0.5 Bq/kg
Cesium-134		ND	Bq/kg	1.0 Bq/kg
Cesium-137	国内は、合算規制値	ND	Bq/kg	0.5 Bq/kg
放射性セシウム計	米(玄米)	ND	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし(Not Detected)を意味する。
定量下限値: 測定毎にバックグラウンド等を含まれた測定時定量下限値
(検体量及び検体中の核種状態により、定量下限値が実測定で高くなる場合がある)

同位体研究所
ISOTOPE RESEARCH INSTITUTE

放射能(核種)検査報告書

59891

依頼者名: ライスロッド大湯・黒瀬農舎 殿 結果報告日: 2012年10月10日
測定日: 2012年10月10日
報告書番号: RIN12JK04NR2

試料名: キヌノハダ 玄米

株式会社 同位体研究所
代表取締役 堀 幸
横浜市鶴見区末広町1-1-40
横浜市産学共同研究センター内
TEL:045-718-5457 FAX:045-602-4555

検体特記事項: 試料名は依頼者記載
検体量: 105Gg

検査及び判定法: 厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ線スペクトロメーターによる核種測定。(定量下限 1 Bq/kg にての核種測定)

分析結果: 新規検査定量!

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Iodine-131	米(玄米)	ND	Bq/kg	0.8 Bq/kg
Cesium-134		ND	Bq/kg	0.7 Bq/kg
Cesium-137	国内は、合算規制値	ND	Bq/kg	1.0 Bq/kg
放射性セシウム計	米(玄米)	ND	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし(Not Detected)を意味する。
定量下限値: 測定毎にバックグラウンド等を含まれた測定時定量下限値
(検体量及び検体中の核種状態により、定量下限値が実測定で高くなる場合がある)

同位体研究所
ISOTOPE RESEARCH INSTITUTE

放射能(核種)検査報告書

59892

依頼者名: 阿部 淳 殿 結果報告日: 2012年10月15日
測定日: 2012年10月15日
報告書番号: RIN12R014NR2

試料名: 黒米(あさむらさき) 玄米 圃場名H21

株式会社 同位体研究所
代表取締役 堀 幸
横浜市鶴見区末広町1-1-40
横浜市産学共同研究センター内
TEL:045-718-5457 FAX:045-602-4555

検体特記事項: 試料名は依頼者記載
検体量: 105Gg

検査及び判定法: 厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ線スペクトロメーターによる核種測定。(定量下限 1 Bq/kg にての核種測定)

分析結果: 新規検査定量!

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Iodine-131	米(玄米)	ND	Bq/kg	0.8 Bq/kg
Cesium-134		ND	Bq/kg	1.0 Bq/kg
Cesium-137	国内は、合算規制値	ND	Bq/kg	1.0 Bq/kg
放射性セシウム計	米(玄米)	ND	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし(Not Detected)を意味する。
定量下限値: 測定毎にバックグラウンド等を含まれた測定時定量下限値
(検体量及び検体中の核種状態により、定量下限値が実測定で高くなる場合がある)

放射能検査に関する注記:
本測定は、「緊急時モニタリング計画」における食品の放射線測定・分析に基づき、ゲルマニウム半導体検出器により、放射性ヨウ素(131I)、放射性セシウム(Cs-134, Cs-137)の放射線核種を測定する。
本測定時は、定量下限値の2/3を検出下限とし、定量下限値未満、検出下限値以上の検出がある場合においては、想定時間を延長の上、確定検査を行う。
測定装置: CANBERRA GC2020
測定容器: 2Lマリネリ容器を使用する。ただし、検体量が不足する場合、1.8リットル容器にて実施。

同位体研究所
ISOTOPE RESEARCH INSTITUTE

放射能(核種)検査報告書

59891

依頼者名: ライスロッド大湯・黒瀬農舎 殿 結果報告日: 2012年10月10日
測定日: 2012年10月10日
報告書番号: RIN12JK04NR2

試料名: あきたこまち 米ぬか

株式会社 同位体研究所
代表取締役 堀 幸
横浜市鶴見区末広町1-1-40
横浜市産学共同研究センター内
TEL:045-718-5457 FAX:045-602-4555

検体特記事項: 試料名は依頼者記載
検体量: 107Gg

検査及び判定法: 厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ線スペクトロメーターによる核種測定。(定量下限 1 Bq/kg にての核種測定)

分析結果: 新規検査定量!

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Iodine-131	米(糠)	ND	Bq/kg	0.8 Bq/kg
Cesium-134		ND	Bq/kg	0.8 Bq/kg
Cesium-137	国内は、合算規制値	ND	Bq/kg	1.0 Bq/kg
放射性セシウム計	米(糠)	ND	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし(Not Detected)を意味する。
定量下限値: 測定毎にバックグラウンド等を含まれた測定時定量下限値
(検体量及び検体中の核種状態により、定量下限値が実測定で高くなる場合がある)

放射能検査に関する注記:
本測定は、「緊急時モニタリング計画」における食品の放射線測定・分析に基づき、ゲルマニウム半導体検出器により、放射性ヨウ素(131I)、放射性セシウム(Cs-134, Cs-137)の放射線核種を測定する。
本測定時は、定量下限値の2/3を検出下限とし、定量下限値未満、検出下限値以上の検出がある場合においては、想定時間を延長の上、確定検査を行う。
測定装置: CANBERRA GC2020
測定容器: 2Lマリネリ容器を使用する。ただし、検体量が不足する場合、1.8リットル容器にて実施。

2012年9月～10月に行った玄米・米ぬかの検査結果報告書(残り1部は表面に掲載)

ヨウ素131、セシウム134・137の測定値はすべての検査結果で ND(Not Detected＝不検出)でした。
(検出限界 各1Bq/kg以下)